

## 学会員の皆様

日本ウイルス学会  
理事長 倉根 一郎

文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト研究用ヒト臍帯血幹細胞バンク事業の「研究用ヒト臍帯血の利用状況に関する調査」への御協力をお願い

日本ウイルス学会は、この度、文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト「研究用ヒト臍帯血幹細胞バンク事業」の一環として、文部科学省及び本事業実施機関である東京大学医科学研究所及び理化学研究所バイオリソースセンターからの依頼を受け、「研究用ヒト臍帯血の利用状況に関する調査」に協力することといたしました。

この調査は、研究コミュニティにおける臍帯血幹細胞のニーズ把握を目的として実施するもので、具体的には臍帯血幹細胞を使った研究目的、研究用幹細胞の利用量、今後のご要望などをお尋ねします。

については、下記要領に従い、調査期間中に調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

### 記

調査目的：研究コミュニティにおける臍帯血幹細胞のニーズ把握を目的としています。

調査の詳細については、文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト「研究用ヒト臍帯血幹細胞バンク事業」からの調査依頼文を御確認ください。

<http://cell.brc.riken.jp/>

また本事業の詳細については、下記URLにございますので、参考にしてください。

[http://cell.brc.riken.jp/hcb/info\\_20101013](http://cell.brc.riken.jp/hcb/info_20101013)

回答方法：本調査の回答は、日経BPコンサルティングのウェブ画面から行ってください。回答は、基本的に選択方式です。

また、調査は匿名での回答になり、更に皆様の個別の回答内容も同社が管理しますので、対外的に公開されることはありません。

<https://aida.nikkeibp.co.jp/Q/82jsv03.html>

回答期間：平成26年7月1日（火）～平成26年7月18日（金）

留意事項：本調査は、当学会を含め下記学会にも協力が依頼されるということです。複数学会に加入されている方には、他の学会から調査への協力依頼があるかもしれませんが、回答はお一人様一回でお願い致します。別学会から依頼される調査も内容は同様ですので、回答の必要はありません。

以上

【調査への協力予定されている学会】(順不同)

<血液関連分野>

日本血液学会  
日本造血細胞移植学会  
日本輸血・細胞治療学会

<免疫関連分野>

日本免疫学会  
日本臨床免疫学会  
日本アレルギー学会  
日本免疫治療学研究会

<癌関連分野>

日本癌学会  
日本癌治療学会

<再生医学関連分野>

日本再生医療学会  
日本炎症・再生医学会

<感染症関連分野>

日本感染症学会  
日本寄生虫学会  
日本ウイルス学会  
日本エイズ学会

<遺伝子治療関連分野>

日本遺伝子治療学会

<創薬関連分野>

日本薬学会  
日本薬理学会

<遺伝学>

日本人類遺伝学会

<基礎生物学関連分野>

日本分子生物学会  
日本組織培養学会  
日本ヒト細胞学会

<産婦人科関連分野>

日本周産期・新生児医学会  
日本産婦人科学会